

【種族】半人半霊
【能力】剣術を扱う程度の能力
【強さ位置】普通グループ1

【設定】

剣術を扱う能力を持ち、二刀流の達人である。(求聞史紀)

彼女は真面目過ぎてからかわれ易く、何処に行っても任務が遂行できないでいる。
しかし、実力がないわけではなく、二刀流の使い手で、瞬発力と集中力では彼女の右に出る者は居ないと言われる位である。
(上海アリス通信 三精版 第6号)

剣術の師匠でもあった妖忌は、妖夢が幼い頃に悟りを開いてどこかへ移住した。(妖々夢)
剣術を習い初めてからまだ30年経っていない。(萃夢想)
60年前の花の異変時点ではまだ生まれてすらいない。(紫香花)

浄土の住人なので穢れが無い。
(儂月抄)

半霊で攻撃も可能。剣気を飛ばすこともできる。
(萃夢想・緋想天・非想天則)

【能力概要】

楼観剣・白楼剣を用いる。

「雨を斬れる様になるには三十年は掛かると言う。
お前はまた、雨の足元にも及ばない。」
「空気を斬れる様になるには五十年は掛かると言う。
でも、なんだかそんなに掛からなそうなのがしてきたわ。」
「時を斬れる様になるには二百年は掛かると言う。
……先は長いなあ。」
(萃夢想より)

- 現時点では無理だが、剣術を扱う程度の能力を極めていけば「時」すら斬れるらしい。

- 反射下界斬 白楼剣で射撃を跳ね返す壁を生成。攻撃力は無いが反射範囲は広い
- 憑坐の縛 半身を敵へ向けて飛ばす技 ヒットすると半身が敵を基準に位置取りするようになる。
- 燐気斬 短い距離を広がり戻る剣気を放つ。
- 炯眼剣 白楼剣で直接打撃を受け止め楼観剣の一閃で敵を切り払う当身。妖夢の技の中でも屈指の威力。
- 悪し魂 半身がその場で発光し攻撃。
- 奇び半身 半身から射撃を行う操作技。
- 魂符「幽明の苦輪」半身が本体をトレースして追加攻撃。射撃技はトレースされない。
- 断命剣「冥想斬」楼観剣を妖力媒体として使い巨大な光の刀身を生成して斬る。
- 剣伎「桜花閃々」高速で前方に移動、間髪入れず軌道上に桜色の剣閃が走る。可憐な技であるが庭の剪定から生まれた生活感溢れる技術だとか。
- 断迷剣「迷津慈航斬」楼観剣に大量に妖力をつぎ込み巨大な刀身を作り出して薙ぎ払う。
- 断霊剣「成仏得脱斬」白楼剣、楼観剣の二本を交差させ上空への剣気の柱を作り出す。
- 魂魄「幽明求聞持聡明の法」半身が妖夢の攻撃をトレースする。消費は多いが効果時間が長くなり半身との同期も一瞬で完了する。

(以上、非想天則カード説明)

「忍び込んだ最初からバレバレだったわよ。面倒だから無視していたのに、声を出してメモを取り始めたから……」

「まさか、あんなにバレバレで隠れているつもりだったらどうしようかと……」

「ふん。こいつは最初から私を訪ねて来たみたいだから問題ない」

今更、実は隠れていましたとは言えない。

自慢じゃないが尾行は得意である。半分人間で半分幽霊だから、それぞれの気配が薄いのだ。

(中略)

「……で、そのストーカーはいつまで見つかっていないと思っているの？」

「およ？」

(小説版儂月抄より、パチュリー及び咲夜との会話)

【各種要素をふまえての強さ議論】

公式で半人前認定されてるのが、設定的に見てもいまいち強さに欠けてしまう。
楼観剣や白楼剣は特効武器であるが、それが有効に作用しそうな相手が極端に少ない。
むしろ普通の物や人に対して切れ味が悪いと言われたりしているので、
刺突を除く斬撃に関しては、普通の刀を使ったほうが殺傷力があって強そうである。

剣術に関しては設定にもあるように、いずれは全てを一刀のもとに斬り伏せられそうなのだが、如何せん現段階での強さは微妙である。
瞬発力と集中力は無類のようで、半人前とは言え全体的なスペックは高い。
時間は掛かるが成長幅は高そうであり、妖忌の実力が判明すれば最低でもそれくらいの実力アップは期待される。

最速の瞬発力と最高の集中力、そして時空をも斬る特異な剣術。
つまり戦闘開始直後に全てを決着させられる可能性すら考えられ、成長すれば恐ろしい強さになると思われる。